

第19回若年者ものづくり競技大会で、

あんどうたかし 安藤貴志さん、まえやまこうせつ 前山晃雪さん（ロボットソフト組込み）が
金賞/厚生労働大臣賞、

このゆうき 古野佑季さん、みずのこうすけ 水野皓介さん（メカトロニクス）が銀賞、

ひがしゆうせい 東悠星さん、よこやまゆうき 横山侑耀さん（メカトロニクス）が銀賞、

かわいはるき 川合晴貴さん、よしだきるあ 吉田葵瑠彪さん（メカトロニクス）が銅賞、

よしだはる 吉田羽琉さん（旋盤）が銅賞、いまなかたくと 今中琢斗さん（造園）が銅賞、

たかいしゅん 高井駿さん（自動車整備）が敢闘賞、

なるせこうた 成瀬光高さん（ITネットワークシステム管理）が敢闘賞、

みやたようへい 宮田陽平さん（造園）が敢闘賞を受賞！

令和6年7月31日（水）～8月1日（木）に、Gメッセ群馬（高崎市）を主会場として開催された「第19回若年者ものづくり競技大会」（厚生労働省、中央職業能力開発協会主催）において、岐阜県から出場の6職種13名が入賞しました。

この大会は、若年者（20歳以下）のものづくり技能に対する意識を高め、一人前の技能労働者に育成していくため、技能習得の目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的に毎年開催されています。今年度は、全国から15職種354名、うち岐阜県から8職種21名の選手が出場しました。

記

1 第19回若年者ものづくり競技大会入賞者（岐阜県）

（敬称略）

職種	氏名	所属	学年	所属住所・電話番号	大会結果
ロボットソフト組込み （2名で1チーム）	<small>あんどう たかし</small> 安藤 貴志 <small>まえやま こうせつ</small> 前山 晃雪	岐阜工業高等学校	電子機械工学科3年 電子機械工学科3年	羽島郡笠松町常盤町1700 058-387-4141	金賞/ 厚生労働大臣賞
メカトロニクス （2名で1チーム）	<small>この ゆうき</small> 古野 佑季 <small>みずの こうすけ</small> 水野 皓介	岐阜工業高等学校	電子機械工学科3年 電子機械工学科3年	羽島郡笠松町常盤町1700 058-387-4141	銀賞
メカトロニクス （2名で1チーム）	<small>ひがし ゆうせい</small> 東 悠星 <small>よこやま ゆうき</small> 横山 侑耀	関商工高等学校	電子機械科3年 電子機械科3年	関市桐ヶ丘1-1 0575-22-4221	銀賞

メカトロニクス (2名で1チーム)	かわい はるき 川谷 晴貴 よしだ きるあ 吉田 葵瑠彪	大垣工業高等 学校	電子機械工 学科3年 電子機械工 学科3年	大垣市南若森町301-1 0584-81-1280	銅賞
旋盤	よしだ はる 吉田 羽琉	可児工業高 等学校	機械工学 科3年	可児市中恵土2358-1 0574-62-1185	銅賞
造園	いまなか たくと 今中 琢斗	国際園芸ア カデミー	マイスタ ー科1年	可児市塩1094-8 0574-60-5250	銅賞
自動車整備	たかい しゅん 高井 駿	岐南工業高 等学校	自動車工 学科3年	岐阜市本荘3456-19 058-271-3151	敢闘賞
ITネットワーク システム管理	なるせ こうた 成瀬 光高	東海職業能 力開発大学 校	電子情報 技術科2 年	揖斐郡大野町古川1-2 0585-34-3600	敢闘賞
造園	みやた ようへい 宮田 陽平	加茂農林高 等学校	環境デザ イン科3 年	美濃加茂市本郷町3-3 -13 0574-26-1238	敢闘賞

(参考)

＊ 競技職種概要

＊ 競技概要

- ロボットソフト組込み：大会当日までに、事前公開された資料を参照しながらロボットを製作します。また、製作したロボットの特性を理解し、搭載されているセンサからの信号を活用しながら、ロボットプログラムを作成します。大会当日、2名の選手が協力して、競技課題の目的を達成するロボットを実現し、移動式ロボットの設計・製作やメンテナンス、プログラミング能力を競います。
- メカトロニクス：メカトロニクス競技は、実際の生産現場を想定して、知識と技術とチームワークを競います。当日発表される課題に対して2人1組のチームで解決の方法を考え、生産設備を改造するとともに、製品を確実に生産・検査・搬送するプログラムを作り出し、想定通りに動かしていく技が求められます。メカトロニクス競技は、何よりチームの息の合った作業が大事。それぞれ力を発揮して協力しながら課題に挑んでいく姿は必見です。
- 旋盤：「バイト」と呼ばれる刃物を使って、支給される炭素鋼を削っていきます。競技課題として取り組む内容は、「外削り」「内削り」「テーパ削り（円すい状に加工）」「ねじ切り」「溝削り」「ローレット加工（表面をギザギザに加工する）」などがあり、いかに手際よく高精度に加工するかが最大の見せ場です。
- 造園：競技では、2m×1.5mの区画に、四目垣の製作（竹を縦横に組んだもの）、縁石の施工、樹木や草花の植栽などを行います。自然素材の材料（石、竹、樹木、草花など）は、形や表情がそれぞれ異なるため、周りの景観とのバランス、配色のセンスなど、素材を生かす確かな技能が重要となります。縁石の施工や石張りの曲線表現は、技能者の腕の見せ所です。
- 自動車整備：競技は5つの課題で行われます。①エンジン部品の分解・測定・点検 ②ブレーキに関する点検・整備 ③サスペンション、ステアリングの点検・整備 ④エンジンの故障診断、部品の交換など ⑤灯火装置やワイパー装置の動作確認・点検
- ITネットワークシステム管理：競技課題は2つあります。①Webやメールなどのサービスを提供するために必要となる、サーバと呼ばれるコンピュータシステムを構築すること。②サーバのサービスを別のコンピュータから使えるようにするため、ルーターと呼ばれる機器を用いてコンピュータネットワークを構築すること。限られた時間で、ルーターの設定を正しく行えるか、段取りよく作業が進められるか、などがポイントです。

競技の詳細や全ての結果については、主催者（厚生労働省、中央職業能力開発協会）のホームページをご参照ください。

厚生労働省 (<https://www.mhlw.go.jp/index.html>)

中央職業能力開発協会 (<https://www.javada.or.jp/>)